

総括質疑並びに一般質問通告一覧

【質問日】令和4年3月8日（火）

【個人質問】

質問 順位	質 問 者	質 問 事 項
6	森永 靖子	<p>1 『350ベジライフ宣言』のまちについて</p> <p>(1) 野菜を毎日摂取する市民の割合はどうなっているか。</p> <p>(2) 特に摂取の低い年代及び高い年代はどうなっているか。</p> <p>(3) 『350ベジライフ宣言』に賛同する団体及び個人の登録数はどうなっているか。</p> <p>(4) 登録団体はどのような活動をしているか。</p> <p>(5) 『350ベジライフ通信』の配布先はどうなっているか。</p> <p>(6) 『350ベジライフ宣言』から5年経過したが、中間評価をする考えはないか。</p> <p>2 食生活改善推進員養成について</p> <p>(1) 食生活改善推進員養成講座を開催するのに予算はどの程度か。</p> <p>(2) おおむね3年に1回を目途に、食生活改善推進員養成講座を開催できないか。</p> <p>(3) 市の広報紙に推進員が作った野菜料理・レシピを掲載できないか。</p> <p>(4) 保健センターでの検診の際、推進員が作った旬の野菜を使った試食を提供できないか。</p> <p>(5) 推進員による野菜を主としたアイデア料理を展示する等の考えはないか。</p> <p>3 川内川の中郷・天辰を結ぶ橋梁架橋事業について</p> <p>(1) 事業開始の時期、場所等について、どのように計画されているか。</p> <p>(2) 天大橋改修により市街部は大渋滞が起こり、早急な着手を求める市民の声が多いが、当局の考えはどうか。</p> <p>4 ファミリーサポートセンターについて</p> <p>(1) 「おねがい会員」「まかせて会員」「両方会員」の会員数は</p> <p>(2) 援助依頼の中で多い件数及び少ない件数について伺う。</p> <p>(3) 産後の家事支援のうち、掃除・調理・洗濯・買い物はそれぞれ何件か。</p> <p>(4) 母親が休養できるように、専門家に一時赤ちゃんを預けられる仕組み作りはできないか。</p>
7	犬井 美香	<p>1 地域公共交通網について</p> <p>(1) 令和2年度のコミュニティバスの利用状況及び運行経費並びにデマンド交通の過去3年間の利用状況及び運行経費の推移を示せ。</p> <p>(2) 本市の地域公共交通網の課題を示せ。</p> <p>(3) 本市の地域公共交通計画（マスタープラン）の作成時期と計画の方向性を示せ。</p> <p>2 紫尾山系、風力発電事業に伴う景観問題について</p> <p>(1) 本市の景観に関する考え方を示せ。</p> <p>(2) 景観審議会の意義と目的はどのようなものか。</p>

		<p>(3) 電源開発株式会社のJ15、J16、ユーラスエナジーホールディングス株式会社のT11、T22、T24、T25が建設されると、藤川天神の歴史・文化的景観及び藤川天神とそれを取り囲む里山が一体となった景観を一変させてしまうおそれがあるが、どのように考えるか。</p> <p>(4) 紫尾山系、風力発電事業に関する市長の見解を示せ。</p>
8	中島由美子	<p>1 子宮頸がんワクチン接種の積極的勧奨復活に対して</p> <p>(1) 本市は、積極的勧奨を復活するのか。</p> <p>(2) 相談体制を十分にすべきではないか。</p> <p>(3) キャッチアップ接種も補助されるが本市の対応は</p> <p>ア 対象者及び人数は</p> <p>イ 通知方法は</p> <p>ウ 相談体制は</p> <p>2 本市の少子化・子育て支援対策の更なる充実を</p> <p>(1) ここ2年間の出生状況は</p> <p>(2) 子育て応援券支給状況及び反応は</p> <p>(3) 第3子以降への妊娠祝金との比較検討は</p> <p>(4) 不妊治療の保険適用に対して本市独自のコウノトリ支援事業は</p> <p>(5) 低出生体重児に対する支援の現状は</p> <p>ア 本市における出生児の平均体重は</p> <p>イ 低出生体重児の出生数・割合は</p> <p>ウ 低出生体重児とその保護者への配慮及び本市の支援の取組は</p> <p>エ 親子交流の場の提供の考え方は</p> <p>オ 親子に寄り添った低出生体重児用の手帳作成は</p> <p>(6) 産後及び子育て世帯に対する家事等支援は</p> <p>3 手話言語を理解し、普及・啓発のために</p> <p>(1) 議案第21号の条例制定の意義・目的は</p> <p>(2) 手話言語に対する考え方は</p> <p>(3) 手話言語の普及のために</p> <p>ア 講習会の開催及び手話通訳者育成の状況は</p> <p>イ 学校における手話講座の開催はできないか。</p> <p>ウ 筆談ボード、コミュニケーションボードの設置を</p> <p>エ 手話通訳派遣事由の範囲拡大はできないか。</p>
9	岩切 正之	<p>・ 昨今の急激な物価上昇による市民生活への影響について</p> <p>・ 原油の高止まりによる影響があり、ガソリン価格上昇など市民の日常生活は大変な状況である。12月議会でも同様の一般質問をしたが再度伺う。</p> <p>ア 市民生活の現状を当局はどのように見ているのか認識を問う。</p> <p>イ 物価上昇のスピードに実体経済は追いついていけない。経済対策支援の線引きにかかる世帯は何かしらの給付があるが、線引きにかからない世帯は何もない。一考の余地があると思うが認識はどうか。</p> <p>ウ 原油も1バレル90ドル台であり、輸送観点から先々価格が下がることは考えにくい。やはり市独自で全世帯に速やかに現金給付など行い、市民の経済負担を少しでもやわらげるべきだと考えるが認識はどうか。</p> <p>エ 可処分所得は変わらないのに昨今の物価高は異常である。市として何ができるか。考えているのか。</p>